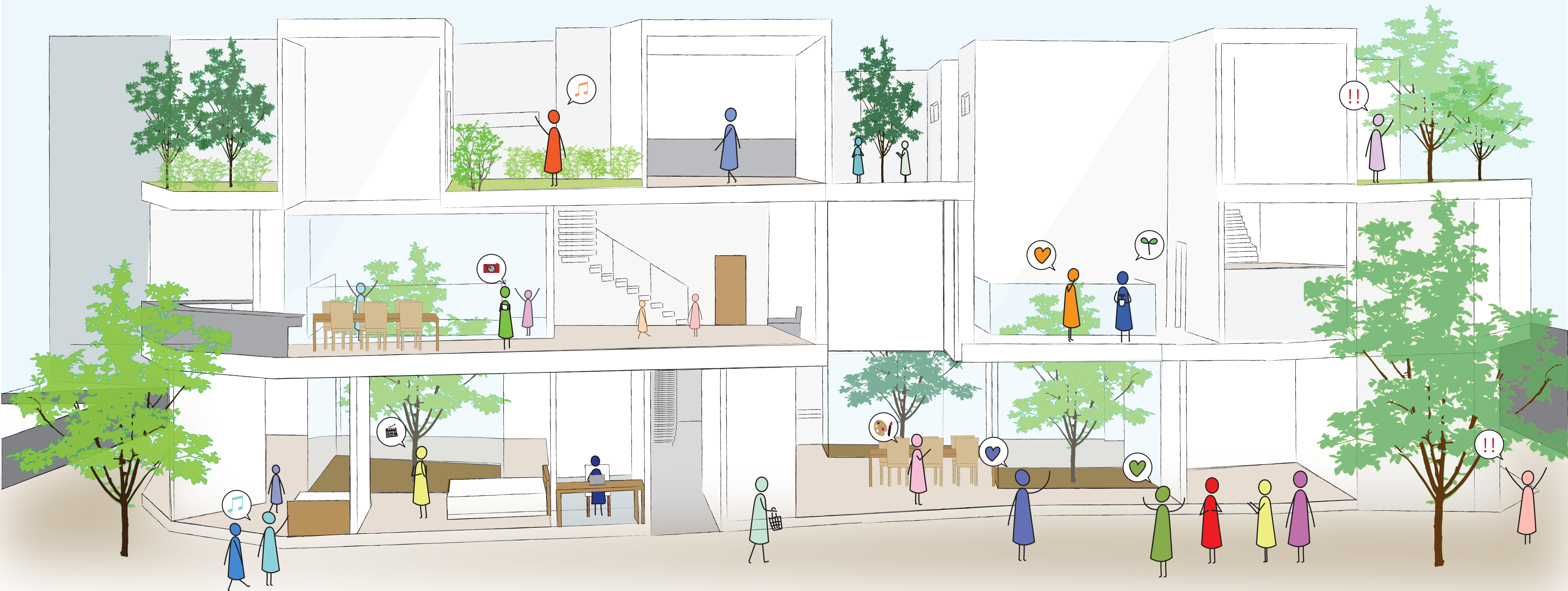
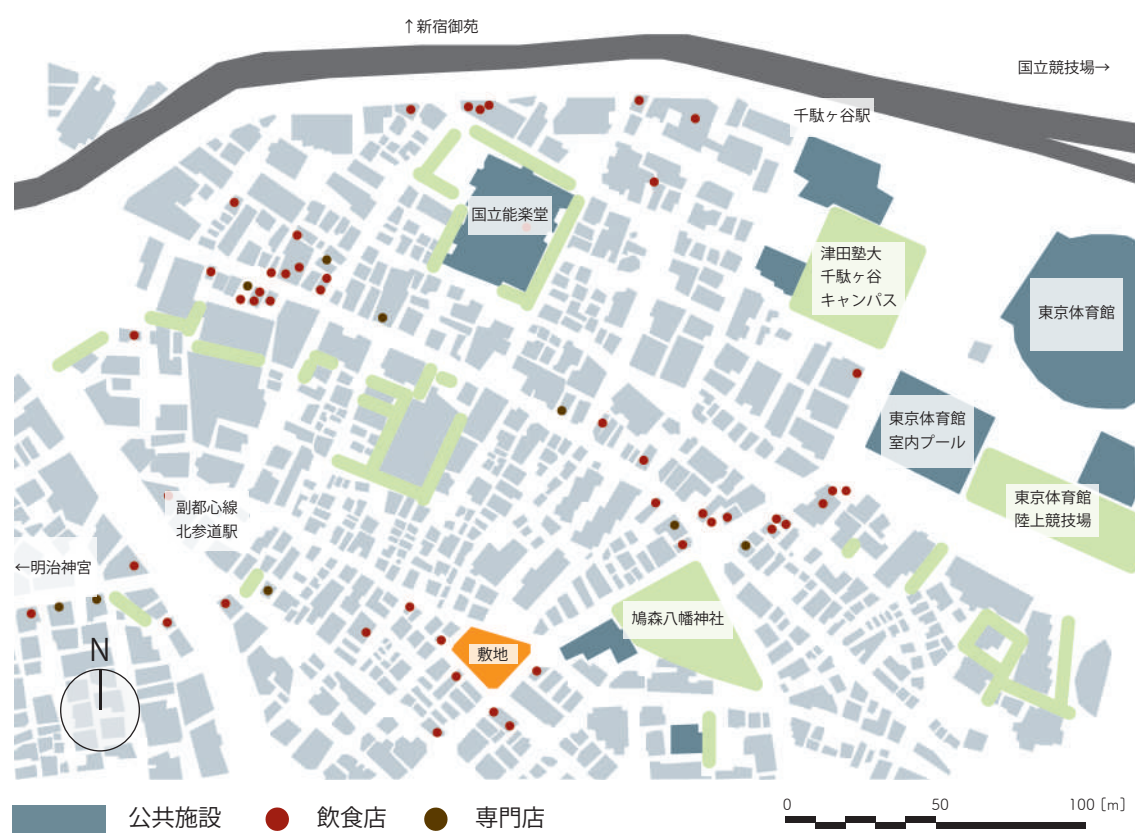




みせるくらし たのしくらし

0. Prologue

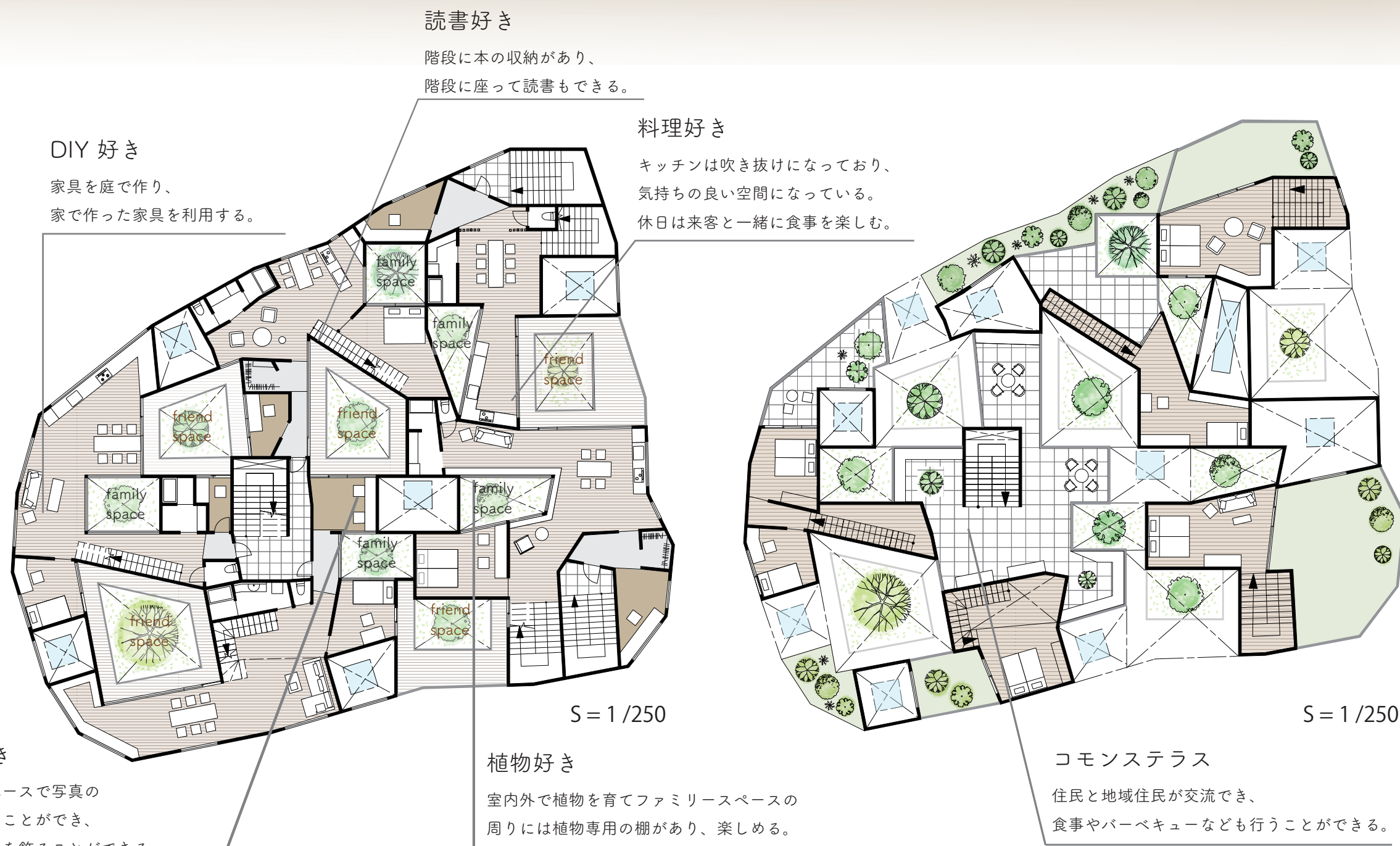
コロナ禍である今、住まいは開かれ、外と繋がり、家族や地域住民と打ち解け合った環境にする必要があると考える。そのことをふまえ、集まって住む良さとは、**その場から生まれるコミュニティや空間、時間を共有できる**点だと思う。そこで、住宅地であり、賑わいがあるダガヤサンドウに**くらしのこだわりを感じられる集合住宅**を提案する。ライトコートを通してコミュニケーションを取ることができ、それぞれの暮らしを共有できるようにし、周辺地域、地域住民と調和した空間を目指した。



I. 表情豊かな敷地

千駄ヶ谷 + 北参道
= **ダガヤサンドウ**

東京都渋谷区千駄ヶ谷3丁目
敷地面積：約1,260㎡
ダガヤサンドウは、文化が根付いている土地であり、個性が集まるギャラリーのようなまち。また、都心でありながら、緑のネットワークが形成されている。

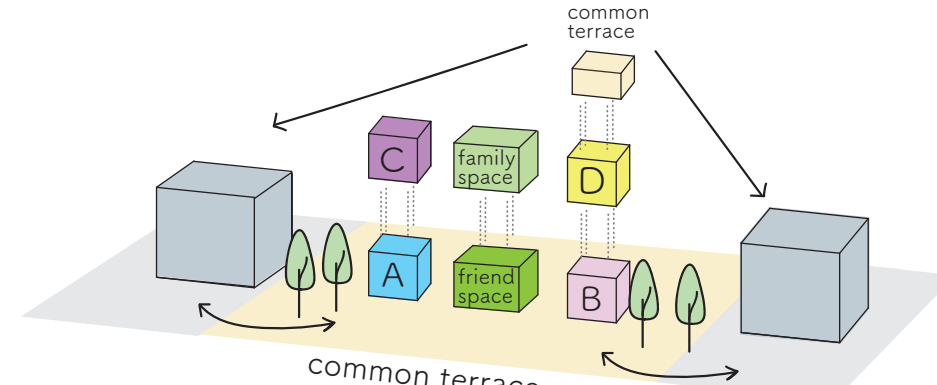


2F フレンドスペースで始まるコミュニティ 3F コモンステラスでわいわい

II. みせるくらし

- 1. こだわりの趣味がある10世帯**
それぞれ趣味があり、暮らしにちょっとしたこだわりがある、カップル・夫婦・子育て家族。
- 2. おとなり家族と趣味からはじまる**
ライトコートを通して、お互いの趣味や暮らしを知れ、コミュニケーションを取ることができる。
- 3. まちへと広がる**
それぞれの趣味や暮らしがコモンテラスやライトコートを通して地域の人々も知ることができる。

III. ライトコートとコモンテラス



2種類のライトコートは、プライベートな Familierspace とパブリックな Friend space の両方を兼ね揃え、ライトコートを通して住民同士をつなげる。また、コモンテラスを通して地域住民とも交流をすることができる。

